

令和7年度「新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査」設問（案）

1. 一般高齢者調査（案） 67問（令和4年度 76問）

◆調査対象 新宿区に居住する要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者（無作為抽出 4,000人）

担当課欄の※は国の提示する「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の項目（修正不可）

(*)は注釈を付す予定。

見出し	設問 番号	設問	担当課
あなたご自身の ことをおたずね します	1	性別を教えてください。（1つに○） 1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない	—
	2	年齢をご記入ください。 満（ ）歳 ※数字を記入してください。	—
	3	あなたのお住まいは、どの特別出張所管内ですか。（1つに○） 1. 四谷 2. 笹塚町 3. 榎町 4. 若松町 5. 大久保 6. 戸塚 7. 落合第一 8. 落合第二 9. 柏木 10. 角筈	—
	4	あなたの現在の状態は、次のうちどれですか。（1つに○） おわかりにならない場合は、ご家族やケアマネージャーにおたずねになり、必ず記入 してください。 1. 要介護認定を受けていない（非認定） 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 事業対象者(*)	—
あなたのご家族 や生活状況につ いておたずねし ます	5	家族構成を教えてください。（1つに○） 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（ ）	※
	6	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（1つに○） 1. 介護・介助は必要ない 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない 3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けて いる場合も含む）	※
	7	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つに○） 1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある	※
	8	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（1つに○） 「6. 借家」とは3～5以外の借家（UR・公社の借家、給与住宅等）を指します。 1. 持家（一戸建て） 2. 持家（集合住宅） 3. 公営賃貸住宅 4. 民間賃貸住宅（一戸建て） 5. 民間賃貸住宅（集合住宅） 6. 借家 7. その他（ ）	住宅課 ※オプション 項目
からだを動かす ことについてお たずねします	9	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	10	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	11	15分位続けて歩いていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	12	過去1年間に転んだ経験がありますか。（1つに○） 1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	※
	13	転倒に対する不安は大きいですか。（1つに○） 1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	※
	14	週に1回以上は外出していますか。（1つに○） 1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上	※
	15	昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（1つに○） 1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない	※

見出し	設問 番号	設問	担当課
からだを動かす ことについてお たずねします	16	あなたは以下の運動（ウォーキング、体操、筋力トレーニング(*)）を、それぞれどれ くらいの頻度でしていますか。（ア－ウそれぞれ1つに○） ア. ウォーキング イ. 体操 ウ. 筋力トレーニング 1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 2週に1回程度 4. 月1回以下 5. 全くしない	健康づくり課
食べることに ついておたずね します	17	身長・体重を教えてください。 身長（ ）cm 体重（ ）kg	※
	18	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	19	お茶や汁物等でむせることがありますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康づくり課 ※オプション 項目
	20	口の渇きが気になりますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康づくり課 ※オプション 項目
	21	歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。（成人の歯の総本数は、親知らずを含 めて32本です。）（1つに○） 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし	※
	22	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康づくり課 ※オプション 項目
	23	どなたかと食事をともにする機会がありますか。（1つに○） 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない	※
日ごろの生活に ついておたずね します	24	最近一週間のうち、ほぼ毎日食べている食品に○をしてください。（あてはまるもの すべてに○） 1. 肉 2. 魚介類 3. 卵 4. 大豆・大豆製品（納豆、豆腐など） 5. 牛乳・乳製品（チーズ、ヨーグルトなど） 6. 緑黄色野菜（主に色の濃い野菜） 7. 海藻類 8. いも類 9. 果物 10. 油脂類（油を使った料理）	健康づくり課
	25	物忘れが多いと感じますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	26	バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	27	自分で食品・日用品の買い物をしていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	28	自分で食事の用意をしていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	29	自分で請求書の支払いをしていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※
	30	自分で預貯金の出し入れをしていますか。（1つに○） 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	※

見出し	設問 番号	設問	担当課
地域での活動についておたずねします	31	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 ※①-⑧それぞれに回答してください。（それぞれ1つに○） ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤介護予防のための通いの場(*) ⑥高齢者クラブ ⑦町会・自治会 ⑧収入のある仕事 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	※
	32	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つに○） 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している	※
	33	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つに○） 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している	※
たすけあいについておたずねします	34	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	※
	35	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	※
	36	あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	※
	37	反対に、看病や世話をしてあげる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	※
	38	あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり（住民同士の助け合い・支え合いなど）についておたずねします。 （1）地域のつながりの必要性（1つに○） 1. 必要だと思う 2. どちらかといえば必要だと思う 3. どちらかといえば必要ないと思う 4. 必要ないと思う （2）地域のつながりの実感（1つに○） 1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない	地域包括ケア推進課 施策4指標
	39	あなたは、お住まいの地域の人から何らかの役割を期待されたり、頼りにされていると思いますか。（1つに○） 1. とてもそう思う 2. そう思う 3. ややそう思う 4. あまりそう思わない 5. 全くそう思わない	健康づくり課
健康状態についておたずねします	40	現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つに○） 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	※
	41	あなたは、現在どの程度幸せですか。（1つに○） （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、該当すると感じる点数に○をつけてください）	※
	42	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	43	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	44	タバコは吸っていますか。 1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたが、やめた 4. もともと吸っていない	※

見出し	設問 番号	設問	担当課
健康状態についておたずねします	45	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（あてはまるものすべてに○） 1. ない 2. 高血圧 3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 4. 心臓病 5. 糖尿病 6. 脂質異常症（高脂血症） 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 9. 腎臓・前立腺の病気 10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等） 11. 外傷（転倒・骨折等） 12. がん（悪性新生物） 13. 血液・免疫の病気 14. うつ病 15. 認知症（アルツハイマー病等） 16. パーキンソン病 17. 目の病気 18. 耳の病気 19. その他（ ）	※
介護予防(*)についておたずねします	46	あなたは、「介護予防」について関心がありますか。（1つに○） 1. 関心がある 2. どちらかといえば関心がある 3. どちらかといえば関心がない 4. 関心がない	地域包括ケア推進課 施策1指標
かかりつけの医療機関についておたずねします	47	あなたには、継続的に診療を受けていたり、体調が悪いときなどに気軽に相談できる診療所・クリニックの「かかりつけ医」がいますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康政策課
	48	≪上記設問で「2. いない」を選んだ方のみお答えください≫ かかりつけ医がいない理由は、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 今まで病気になったらその都度、受診先を決めているから 2. 病院に通院しているため、診療所・クリニックにはほとんど行かないから 3. 健康で、かかりつけ医を持つ必要がないから 4. どのような診療所・クリニックを選べばよいかわからないから 5. 医療機関の情報がないためにわからないから 6. 近くに適当な診療所・クリニックがないから 7. その他 8. 特になし	健康政策課
	49	あなたは、治療や予防のために定期的に受診している「かかりつけ歯科医」がいますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康政策課
	50	あなたは、病院・診療所から処方された薬について相談できる「かかりつけ薬局」がいますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康政策課
在宅療養等についておたずねします	51	あなたは、介護が必要になった場合、どこで生活を続けたいと思いますか。（1つに○） 1. 可能な限り自宅で生活を続けたい 2. 施設（特別養護老人ホームなど）へ入居したい 3. 介護、見守りや食事の提供などがついている高齢者専用の住居（有料老人ホーム、ケア付き賃貸住宅など）に入居したい 4. その他	介護保険課 健康政策課
	52	ご自宅での療養は実現可能だと思いますか。（1つに○） 1. 実現可能だと思う 2. 実現は難しいと思う 3. わからない	健康政策課 施策10指標
ACP（人生会議*）についておたずねします	53	あなたは、ご自身の最期をどこで迎えたいと思いますか。（1つに○） 1. 自宅 2. 特別養護老人ホームなどの福祉施設 3. 病院などの医療機関 4. その他（ ） 5. わからない	健康政策課
	54	あなたは、ACP（人生会議*）について知っていますか。（1つに○） 1. 知っている（話し合ったことがある） 2. 知っている（話し合ったことはない） 3. 名称は聞いたことがある（話し合ったことがない） 4. 知らない	健康政策課
認知症についておたずねします	55	認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	56	認知症に関する相談窓口を知っていますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	※
	57	あなたは今までに、自身や家族等が認知症になった時のことについて、考えたことがありますか。（1つに○） 1. ある 2. ない	高齢者支援課

見出し	設問 番号	設問	担当課
認知症について おたずねします	58	もの忘れや認知症に関して相談したことがある方は、どちらに相談しましたか。（あてはまるものすべてに○） 1. 診療所・クリニックのかかりつけ医 2. 病院の内科、神経内科、精神科など 3. 老年科・もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院 4. 認知症疾患医療センター(*) 5. 保健所・保健センター 6. 高齢者総合相談センター 7. その他（ ） 8. 相談したことがない	高齢者支援課
	59	もしあなたが認知症になった場合、大切にしたいことは何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. いつまでも住み慣れた自宅で生活できること 2. 家族と良い関係を保つこと 3. 自分のことを自分で決めること 4. 友人や知人とのつながりを大切にすること 5. 趣味活動など自分の好きなことを続けること 6. 社会とのつながりをもち続けること 7. 自分を支えてくれる専門職とよい関係を保つこと 8. 同じような立場の人と交流すること 9. その他（ ） 10. わからない	高齢者支援課
権利擁護について おたずねします	60	あなたは、成年後見制度(*)を知っていますか。（1つに○） 1. 詳しく知っている 2. 概要については、知っている 3. 聞いたことはあるが、内容は知らない 4. 聞いたことがない	地域福祉課 施策11指標
災害時要援護者 対策についてお たずねします	61	あなたは、「災害時要援護者名簿(*)」について知っていますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	地域福祉課 (危機管理課) 施策12指標
健康・福祉サー ビスの情報や相 談窓口について おたずねします	62	あなたは、「高齢者総合相談センター(*)」の名称を知っていますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	高齢者支援課 施策7指標
	63	あなたは、「高齢者総合相談センター」が何をする機関か知っていますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	高齢者支援課 施策7指標
	64	あなたは、あなたのお住まいの地域を担当する「高齢者総合相談センター」がどこにあるか知っていますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	高齢者支援課 施策7指標
	65	健康や福祉サービスに関する情報についてうかがいます。 （1）あなたは日ごろ、健康や福祉サービスに関する情報をどのような手段で入手していますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 家族や親戚 2. 友人・知人、近所の人 3. 民生委員・児童委員 4. 区役所、特別出張所 5. 保健所・保健センター 6. 診療所・病院 7. ケアマネジャー 8. 高齢者総合相談センター 9. 区の広報紙 10. インターネット（区のホームページなど） 11. その他（ ） 12. 特に入手していない （2）あなたの入手している健康や福祉サービスに関する情報量は足りていると思いますか。（1つに○） 1. 足りている 2. おおむね足りている 3. やや不足している 4. 不足している	高齢者支援課 施策9指標
介護保険制度 (*)についてお たずねします	66	今後、高齢者の増加に伴い、サービスにかかる費用も増大することが予想されます。介護保険のサービスと費用負担について、あなたのお考えに最も近いものは、次のうちどれですか。（1つに○） 1. 介護保険料が上昇したとしても、必要な介護保険サービスを提供すべきである 2. 介護保険サービスの利用時に支払う利用者負担割合が増えたとしても、必要な介護保険サービスを提供すべきである 3. 介護保険料の上昇を抑えるために、介護保険サービスの水準を抑えるべきである 4. 介護保険サービスの利用時に支払う利用者負担割合を抑えるために、介護保険サービスの水準を抑えるべきである 5. その他（ ） 6. わからない	介護保険課
自由記述	67	高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険について、区へのご要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。	地域包括ケア推進課

2. 要支援・要介護認定者調査（案） 29問（令和4年度 43問）

◆調査対象 新宿区に居住する要支援・要介護認定を受けている者（無作為抽出 1,500人）

(*)は注釈を付す予定。

見出し	設問番号	設問	担当課
あなたご自身についておたずねします	1	性別を教えてください。（1つに○） 1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない	地域包括ケア推進課
	2	年齢をご記入ください。 満（ ）歳 ※数字を記入してください。	地域包括ケア推進課
	3	あなたのお住まいは、どの特別出張所管内ですか。（1つに○） 1. 四谷 2. 笹塚町 3. 榎町 4. 若松町 5. 大久保 6. 戸塚 7. 落合第一 8. 落合第二 9. 柏木 10. 角筈	地域包括ケア推進課
	4	あなたの現在の要介護度は、次のうちどれですか。おわかりにならない場合は、ご家族やケアマネジャーにおたずねになり、必ず記入してください。（1つに○） 1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3 6. 要介護4 7. 要介護5	介護保険課
	5	あなたが、介護を必要とするようになった主な原因は、次のうちどれですか。（1つに○） 1. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等） 2. 骨折・転倒 3. 高齢による衰弱 4. 心臓病 5. 関節の病気（リウマチ・変形性膝関節症等） 6. 認知症 7. 難病（パーキンソン病等） 8. がん（悪性新生物） 9. 呼吸器疾患 10. 糖尿病 11. 脊髄損傷 12. 視覚・聴覚障害 13. その他（ ） 14. わからない	介護保険課
あなたのご家族や生活状況についておたずねします	6	家族構成を教えてください。（1つに○） 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（ ）	地域包括ケア推進課
	7	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つに○） 1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある	地域包括ケア推進課
食べることにについておたずねします	8	家族構成を教えてください。（1つに○） 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（ ）	健康づくり課
	9	お茶や汁物等でむせることがありますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康づくり課
	10	口の渇きが気になりますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康づくり課
たすけあいについておたずねします	11	あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり（住民同士の助け合い・支え合いなど）についておたずねします。 （1）地域のつながりの必要性（1つに○） 1. 必要だと思う 2. どちらかといえば必要だと思う 3. どちらかといえば必要ないと思う 4. 必要ないと思う （2）地域のつながりの実感（1つに○） 1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない	地域包括ケア推進課 施策4指標
	12	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	地域包括ケア推進課
	13	反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（あてはまるものすべてに○） 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない	地域包括ケア推進課

見出し	設問 番号	設問	担当課
健康・福祉サービスの情報や相談窓口についておたずねします	27	健康や福祉サービスに関する情報についてうかがいます。 (1) あなたは日ごろ、健康や福祉サービスに関する情報をどのような手段で入手していますか。(あてはまるものすべてに○) 1. 家族や親戚 2. 友人・知人、近所の人 3. 民生委員・児童委員 4. 区役所、特別出張所 5. 保健所・保健センター 6. 診療所・病院 7. ケアマネジャー 8. 高齢者総合相談センター 9. 区の広報紙 10. インターネット(区のホームページなど) 11. その他() 12. 特に入手していない (2) あなたの入手している健康や福祉サービスに関する情報量は足りていると思いますか。(1つに○) 1. 足りている 2. おおむね足りている 3. やや不足している 4. 不足している	高齢者支援課 施策9指標
介護保険サービスの利用状況と利用意向についておたずねします	28	あなたは、現在介護保険サービスを利用していますか。(1つに○) 1. 利用している 2. 利用していない	介護保険課
	28-1	≪上記設問で「2」を選んだ方のみお答えください≫ 介護保険サービスを利用していない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○) 1. できるだけ他人の世話にはなりたくないから 2. 家族等の介護で十分だから 3. 利用料金が安いから 4. 介護保険サービス事業者の対応がよくないから 5. 介護保険サービスの利用の仕方がよくわからないから 6. 現在は介護保険サービスを受ける必要がないから 7. その他()	介護保険課
	28-2	≪問28で「1」を選んだ方のみお答えください≫ 現在ご利用の介護保険サービスと利用満足度についておたずねします。 ①現在利用しているサービス(あてはまるものすべてに○) [訪問系] 1. 訪問介護(ホームヘルプサービス)(*) 2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(*) 3. 夜間対応型訪問介護(*) 4. 訪問入浴介護(*) 5. 訪問看護(*) 6. 訪問リハビリテーション(*) 7. 居宅療養管理指導(*) [通所系] 8. 通所介護(デイサービス)(*) 9. 認知症対応型通所介護(認知症デイサービス)(*) 10. 地域密着型通所介護(小規模デイサービス)(*) 11. 通所リハビリテーション(デイケア)(*) [短期入所] 12. 短期入所生活介護(ショートステイ)(*) 13. 短期入所療養介護(ショートステイ)(*) [多機能型] 14. 小規模多機能型居宅介護(*) 15. 看護小規模多機能型居宅介護(*) [居住系] 16. 特定施設入居者生活介護(*) 17. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(*) 18. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(*) [施設系] 19. 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)(*) 20. 介護老人保健施設(老人保健施設)(*) 21. 介護医療院(*) [その他] 22. 福祉用具貸与(*) 23. 特定福祉用具購入費の支給(*) 24. 住宅改修費の支給(*) ②利用しているサービスの満足度(1つに○) 1. 満足 2. おおむね満足 3. やや不満 4. 不満 ③総合的な満足度(1つに○) 1. 満足 2. おおむね満足 3. やや不満 4. 不満	介護保険課 ③のみ施策8 指標
自由記述	29	高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険について、区へのご要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。	地域包括ケア推進課

3. 第2号被保険者調査（案） 27問（令和4年度 35問）

◆調査対象 新宿区に居住する要介護認定を受けていない40～64歳の第2号被保険者（無作為抽出 1,500人）

（＊）は注釈を付す予定。

見出し	設問番号	設問	担当課
あなたご自身のことをおたずねします	1	性別を教えてください。（1つに○） 1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない	地域包括ケア推進課
	2	年齢をご記入ください。 満（ ）歳 ※数字を記入してください。	地域包括ケア推進課
	3	あなたのお住まいは、どの特別出張所管内ですか。（1つに○） 1. 四谷 2. 笹塚町 3. 榎町 4. 若松町 5. 大久保 6. 戸塚 7. 落合第一 8. 落合第二 9. 柏木 10. 角筈	地域包括ケア推進課
あなたのご家族や生活状況についておたずねします	4	家族構成を教えてください。（1つに○） 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（ ）	地域包括ケア推進課
	5	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つに○） 1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう 4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある	地域包括ケア推進課
地域での活動についておたずねします	6	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。 ※①-⑧それぞれに回答してください。（1つに○） ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤町会・自治会 ⑥収入のある仕事 1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない	地域包括ケア推進課 施策2指標
	7	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つに○） 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している	地域包括ケア推進課
	8	家族構成を教えてください。（1つに○） 1. 1人暮らし 2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） 3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） 4. 息子・娘との2世帯 5. その他（ ）	地域包括ケア推進課
たすけあいについておたずねします	9	あなたの日々の暮らしの中で、地域のつながり（住民同士の助け合い・支え合いなど）についておたずねします。 （1）地域のつながりの必要性（1つに○） 1. 必要だと思う 2. どちらかといえば必要だと思う 3. どちらかといえば必要ないと思う 4. 必要ないと思う （2）地域のつながりの実感（1つに○） 1. 感じる 2. どちらかといえば感じる 3. どちらかといえば感じない 4. 感じない	地域包括ケア推進課 施策4指標
健康状態や健康づくり等についておたずねします	10	現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つに○） 1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない	健康づくり課
	11	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（あてはまるものすべてに○） 1. ない 3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 2. 高血圧 5. 糖尿病 4. 心臓病 7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） 6. 脂質異常症（高脂血症） 9. 腎臓・前立腺の病気 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 10.筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等） 11.外傷（転倒・骨折等） 12.がん（悪性新生物） 13.血液・免疫の病気 14.うつ病 15.認知症（アルツハイマー病等） 16.パーキンソン病 17.目の病気 18.耳の病気 19.その他（ ）	健康づくり課

見出し	設問 番号	設問	担当課
健康状態や健康 づくり等について おたずねしま す	12	あなたには、継続的に診療を受けていたり、体調が悪いときなどに気軽に相談できる 診療所・クリニックの「かかりつけ医」がいますか。（1つに○） 1. はい 2. いいえ	健康政策課
	13	《上記設問で「2」を選んだ方のみお答えください》 かかりつけ医がいない理由は、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 今まで病気になったらその都度、受診先を決めているから 2. 病院に通院しているため、診療所・クリニックにはほとんど行かないから 3. 健康で、かかりつけ医を持つ必要がないから 4. どのような診療所・クリニックを選べばよいかわからないから 5. 医療機関の情報がないためにわからないから 6. 近くに適当な診療所・クリニックがないから 7. その他 8. 特にない	健康政策課
	14	いきいきと充実した活動的な高齢期を実現するために、40代から取り組んだほうがよ いことは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 足腰の筋力を鍛えること 2. バランス能力を高めるような運動を行うこと 3. 骨を丈夫にすること 4. 適正な体重(*)を維持すること 5. バランスのよい食生活をする 6. タバコの煙を吸わないこと（禁煙・減煙・分煙） 7. お酒の飲み方に気を付けること（お酒を飲みすぎない、週に2日程度休肝日を設 けるなど） 8. 定期的に健康診断を受けること 9. 区報や掲示板など、地域に発信されている情報に関心を持つ習慣をつけること 10. 近所づきあいをすること 11. 趣味をもつこと 12. 困った時に助け合う仲間を作ること 13. その他（ ） 14. 特にない	健康づくり課
	15	あなたが現在、実践していることはありますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 足腰の筋力を鍛えること 2. バランス能力を高めるような運動を行うこと 3. 骨を丈夫にすること 4. 適正な体重(*)を維持すること 5. バランスのよい食生活をする 6. タバコの煙を吸わないこと（禁煙・減煙・分煙） 7. お酒の飲み方に気を付けること（お酒を飲みすぎない、週に2日程度休肝日を設 けるなど） 8. 定期的に健康診断を受けること 9. 区報や掲示板など、地域に発信されている情報に関心を持つ習慣をつけること 10. 近所づきあいをすること 11. 趣味をもつこと 12. 困った時に助け合う仲間を作ること 13. その他（ ） 14. 特にない	健康づくり課
若年性認知症に ついておたずね します	16	あなたは、もの忘れや理解・判断力の低下、そのことによる仕事上のトラブルなど気 になる症状があったとき、どちらに相談しようと思いますか。（複数回答） ①診療所・クリニックのかかりつけ医 ②病院の内科、神経内科、精神科など ③もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院 ④認知症疾患医療センター(*) ⑤保健所・保健センター ⑥高齢者総合相談センター ⑦その他 ⑧わからない	保健予防課

4. ケアマネジャー調査（案）

（１）質問紙調査 34問（令和4年度 34問）

◆調査対象 新宿区内の居宅介護支援事業所に勤務するケアマネジャー 約190人

（＊）は注釈を付す予定。

見出し	設問番号	設問	担当課
勤務先の事業所の概要についておたずねします	1	あなたの所属する事業所の組織（法人格）は、どれですか。	介護保険課 高齢者支援課
	2	あなたの居宅介護支援事業所のケアマネジャーは、あなたを含めて何人ですか。そのうち、主任ケアマネジャーは何人ですか。	介護保険課 高齢者支援課
	3	あなたの所属する事業所が、居宅介護支援事業の他に提供しているサービスはどれですか。	介護保険課 高齢者支援課
あなた自身のことについておたずねします	4	あなたの性別をお選びください。	介護保険課 高齢者支援課
	5	あなたの年齢をお選びください。	介護保険課 高齢者支援課
	6	あなたの勤務形態をお選びください。	介護保険課
	7	あなたのケアマネジャーの経験年数をお選びください。 ※他事業所での年数も含む	介護保険課 高齢者支援課
	8	あなたは、介護支援専門員以外にどのような資格をお持ちですか。	介護保険課
ケアマネジメントの状況についておたずねします	9	あなたが●月1日現在、担当している人数を教えてください。 予防支援者 人 介護支援者 人	介護保険課 高齢者支援課
	10	過去1年間で、あなたが支援困難と感じたケースは、次のうちどれですか。	高齢者支援課
	11	あなたは、過去1年間で、虐待に繋がる可能性のあるケースを担当したことがありますか。	介護保険課 高齢者支援課
高齢者総合相談センターのケアマネジャーへの支援についておたずねします	12	過去1年間で、あなたは、利用者に関して高齢者総合相談センターへ相談したことがありますか。	高齢者支援課
	12-1	相談した分野は、どれですか。	高齢者支援課
	12-2	高齢者総合相談センターへ相談した際の全般的な評価は、どれですか。	高齢者支援課
各種連携の状況についておたずねします	13	あなたはケアマネジャーとして、主治医（かかりつけ診療所・クリニック）との連携はとれていますか。	高齢者支援課 健康政策課
	14	あなた自身の、主治医（かかりつけ診療所・クリニック）との連携における課題は何だと思えますか。	高齢者支援課 健康政策課
	15	あなたはケアマネジャーとして、病院（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等）との連携状況について、どのように思えますか。	高齢者支援課
	16	あなた自身の、病院（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等）との連携における課題は何だと思えますか。	高齢者支援課
	17	あなた自身の、介護保険サービス事業所との連携における課題は何だと思えますか。	介護保険課 高齢者支援課
	18	あなたからみて、新宿区内の在宅医療・介護連携の状況について、どのように思えますか。	高齢者支援課

見出し	設問 番号	設問	担当課
各種連携の状況についておたずねします	19	あなたからみて、新宿区内の在宅医療・介護連携を推進するためには、どのようなことが必要だと思いますか。	高齢者支援課
	19-1	多職種で患者情報の共有を行うために情報通信技術（ICT）（*）を活用することについて、どのように考えますか。	高齢者支援課
	20 新規	情報通信技術（ICT）を欠かせないと思うのはいつですか。	健康政策課
在宅医療への対応についておたずねします	21	あなたは、区の「在宅医療相談窓口」や「がん療養相談窓口」で相談が受けられると いうことを知っていますか。	健康政策課
ケアプランへの組み込みについておたずねします	22	あなたは、ケアプランの作成にあたって、組み込みにくいと思う介護保険のサービス はありますか。ある場合は、その理由をお答えください。	介護保険課
	23	区などが提供している介護保険外の高齢者福祉サービス等で、あなたがケアプランの 作成にあたり、検討するものは、どれですか。	高齢者支援課
在宅高齢者に必要な支援についておたずねします	24	介護や医療が必要になっても、高齢者が在宅で暮らし続けるために、特に重要だと思 うものは何ですか。	高齢者支援課
	25	要介護者等（特に、一人暮らしの高齢者）が、在宅で暮らし続けるために、今後必要 なサービスとして、どのようなものが考えられますか。	高齢者支援課
認知症についておたずねします	26	あなたには、認知症に関して相談のできる機関がありますか。	高齢者支援課
	26-1	どちらに相談していますか。	高齢者支援課
ACP（人生会議*）についておたずねします	27	あなたは、ACP（人生会議*）について知っていますか。	高齢者支援課 健康政策課
ケアマネジャーの仕事についておたずねします	28	あなたは、ケアマネジャーの仕事について、どのようにお考えですか。	介護保険課 高齢者支援課
スキルアップについておたずねします	29	あなたは、研修に参加していますか。	介護保険課 高齢者支援課
	29-1	どのような研修内容が、あなたのスキルアップにつながりましたか。	介護保険課 高齢者支援課
今後の意向についておたずねします	30	あなたは、これからもケアマネジャーを続けたいと思いますか。	介護保険課 高齢者支援課
	30-1	ケアマネジャーを続けたくないと思う理由は、何ですか。	高齢者支援課
	30-2	迷っている理由があればお聞かせください。	高齢者支援課
新宿区への要望についておたずねします	31	ケアマネジャーの立場からみて、保険者である区に対して、何を望みますか。	介護保険課 高齢者支援課
	32	ケアマネジャーの立場からみて、区の高齢者の支援状況をどうお考えですか。	介護保険課 高齢者支援課
	33	あなたが日頃、利用者や介護事業者等の関係機関と接している中で、かかわりの一番 深い特別出張所管轄をお選びください。	介護保険課 高齢者支援課
	33-1	当該の管轄地域について、どのように思われますか。	介護保険課 高齢者支援課
自由記述	34	在宅介護に関して気になっている点など、ご自由にお書きください。	介護保険課 高齢者支援課

4. ケアマネジャー調査（案）

（2）聞き取り調査

◆調査対象 ケアマネット新宿

見出し	テーマ	担当課
困難ケース	過去1年間で、支援困難と感じたケースについて	介護保険課 高齢者支援課
高齢者総合相談センター	高齢者総合相談センターへ相談した内容や高齢者総合相談センターとの連携について	高齢者支援課
新宿区への要望	ケアマネジャーの立場から、保険者である区に対して、望むことについて	介護保険課 高齢者支援課

5. 介護保険サービス事業所調査（案）

（１）質問紙調査 32問（令和4年度 41問）

◆調査対象 新宿区内の介護保険サービス事業所 約290所

（＊）は注釈を付す予定。

見出し	設問番号	設問	担当課
貴事業所の概要についておたずねします	1	貴事業所の組織（法人格）は、どれですか。	介護保険課
収支状況・処遇改善の状況についておたずねします	2	貴事業所の、前年度の収支状況はどうですか。	介護保険課
	3	貴事業所の、前年度と前々年度を比較した収支状況はどうですか。	介護保険課
	4	貴事業所では昨年度、処遇改善（給与や時給単価のアップなど）を行いましたか。	介護保険課
	4-1	貴事業所の従業員にどのような効果があったと思いますか。	介護保険課
	5	貴事業所では、収支の向上や改善に向けて、どのような取り組みを行っていますか。また差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。	介護保険課
	6	貴事業所での収支の向上や改善に向けての特徴的な取り組みがあれば、ご自由にお書きください。	介護保険課
事業所で取り扱っているサービスについておたずねします	7	貴事業所が区内で提供しているサービスの種類、利用申込者の受入状況、経営状況、今後4年間における事業展開の意向についておたずねします。 ア) 現在取り扱っているサービスの種類 イ) 利用申込者の受入状況 ウ) 経営状況 エ) 今後4年間（令和11年度まで）の新宿区内での事業規模の意向	介護保険課
今後の参入意向についておたずねします	8 新規	貴事業所では、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）への参入についてどのようにお考えですか。	介護保険課
	8-1 新規	貴事業所では、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）への参入課題をどのようにお考えですか。	介護保険課
総合事業についておたずねします	9	貴事業所では、今後も継続して総合事業に取り組むために必要なことは、どれですか。	地域包括ケア推進課
人材の確保・定着・育成についておたずねします	10	この1年間、貴事業所のサービス提供に十分な人材を確保できていますか。	介護保険課
	11	貴事業所では、人材の確保について、どのような取り組みを行っていますか。	介護保険課
	12	貴事業所では、人材の募集に関してどのようなルートを活用していますか。	介護保険課
	13 新規	貴事業所では、外国人を雇用していますか。又は雇用を検討していますか。	介護保険課
	13-1 新規	外国人の雇用・雇用の検討をしていない理由をお書きください。	介護保険課
	14	貴事業所のこの1年間の離職率はどのくらいですか。	介護保険課
	15	貴事業所では、人材育成について、どのような取り組みを行っていますか。	介護保険課

見出し	設問 番号	設問	担当課
人材の確保・定着・育成についておたずねします	16	貴事業所では、人材の定着について、どのような取り組みを行っていますか。	介護保険課
	17	貴事業所で、職員のスキルアップを図るには、どのような実習・研修が必要だと思いますか。	介護保険課
	18	人材の定着・育成に関し、課題となっているのはどのようなことですか。	介護保険課
高齢者総合相談センターの事業所への支援についておたずねします	19	貴事業所は、利用者に関して高齢者総合相談センターへ相談したことがありますか。	高齢者支援課
	19-1	高齢者総合相談センターへ相談した際の全般的な評価は、どれですか。	高齢者支援課
各種連携の状況についておたずねします	20	貴事業所において、ケアマネジャーとの連携における課題は何だと思いますか。	介護保険課 高齢者支援課
	21	貴事業所からみて、新宿区内の在宅医療・介護連携の状況について、どのように思いますか。	高齢者支援課
	22	貴事業所からみて、新宿区内の在宅医療・介護連携を推進するためには、どのようなことが必要だと思いますか。	高齢者支援課
	22-1	多職種で患者情報の共有を行うためにＩＣＴを活用することについて、どのように考えますか。	高齢者支援課
	23 新規	情報通信技術（ICT）を欠かせないと思うのはいつですか。	健康政策課
地域貢献活動についておたずねします	24	貴事業所では、地域とかかわる活動を実施していますか。	地域包括ケア推進課
	24-1	どのような活動をしていますか。	地域包括ケア推進課
	24-2	地域とかかわる活動を実施していない理由を、ご自由にお書きください。	地域包括ケア推進課
在宅医療への対応についておたずねします	25	あなたは、区の「在宅医療相談窓口」や「がん療養相談窓口」で、相談が受けられるということを知っていますか。	健康政策課
ACP（人生会議＊）についておたずねします	26	あなたは、ACP（人生会議＊）について知っていますか。	健康政策課
尊厳の保持についておたずねします	27	貴事業所では、利用者の尊厳の保持について、どのような取り組みを行っていますか。	介護保険課
委員会の設置についておたずねします	28 新規	《短期入所系サービス・多機能系サービス・居住系サービス・施設系サービスの方のみお答えください》 利用者の安全並びに介護サービスの質の確保及び職員の負担軽減に資する方策を検討するための委員会の設置を実施していますか。	介護保険課
	28-1 新規	実施していない理由は、次のうちどれですか。	介護保険課
新宿区への要望についておたずねします	29	事業者の立場からみて、保険者である区に対して、何を望みますか。	介護保険課 高齢者支援課
	30	事業者の立場からみて、区の高齢者の支援状況をどうお考えですか。	介護保険課 高齢者支援課
自由記述	31	高齢者の保健と福祉に関する施策や介護保険について、ご要望・ご意見がありましたらご自由にお書きください。	介護保険課 高齢者支援課
	32	今後の事業展開について、貴事業所のお考え、ご意見等がございましたらご自由にお書きください。	介護保険課 高齢者支援課

5. 介護保険サービス事業所調査（案）

（2）聞き取り調査

◆調査対象 介護サービス事業者協議会

見出し	テーマ	担当課
人材確保	人材確保の取組みや処遇改善の効果について	介護保険課
分野毎の課題	訪問系・施設系等、サービス種別毎にテーマ設定	介護保険課

6. 在宅介護実態調査（案） 18問（令和4年度 10問）

◆調査対象 在宅で生活している介護認定を受けている方、もしくはその介護者 約600人

（網掛け部分は「主な介護者」への設問。☆は前回の要支援・要介護認定者調査から移動した設問）

担当課欄の※は国の提示する「在宅介護実態調査」の項目（修正不可）

（※）は注釈を付す予定。

見出し	設問番号	設問	担当課
世帯類型	1	世帯類型はどれか 1.単身世帯 2.夫婦のみ世帯 3.その他	※
介護者の介護の頻度	2	家族や親族（別居含む）からの介護は、週にどのくらいあるか（1つを選択） 1.ない→問7へ 2.週に（ ）日→問3へ	※
主な介護者	3	主な介護者は誰か（1つを選択） 1.配偶者 2.子 3.子の配偶者 4.孫 5.兄弟・姉妹 6.その他	※
	4	主な介護者の性別について 1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない	※
	5	主な介護者の年齢について 1. 20歳未満 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代 9. わからない	※
介護者の就労の状況	6	家族や親族の中で、本人の介護を理由として、過去1年間に仕事を辞めた方はいるか（複数選択可） 1.主な介護者が仕事を辞めた 2.主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた 3.主な介護者が転職した 4.主な介護者以外の家族・親族が転職した 5.介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない 6.わからない	※
支援・サービスのニーズ	7	今後の在宅生活継続に必要なと思うサービスはどれか（複数選択可） 1.配食 2.調理 3.掃除・洗濯 4.買い物（宅配は含まない） 5.ゴミ出し 6.外出同行（通院、買い物など） 7.移送サービス（介護・福祉タクシー等） 8.見守り、声かけ 9.サロンなどの定期的な通いの場 10.その他 11.特になし	※
施設等検討の状況	8	現時点で、施設等への入所・入居は検討しているか（1つを選択） 1.検討していない 2.検討している 3.すでに申し込みをしている	※
介護者の勤務形態	9	主な介護者の現在の勤務形態はどれか（1つを選択） 1.フルタイムで働いている→問10へ 2.パートタイムで働いている→問10へ 3.働いていない→問12へ 4.主な介護者に確認しないと、わからない→問12へ	※
	10	介護をするにあたって、働き方の調整等をしているか（複数選択可） 1.特に行っていない 2.労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている 3.休暇（年休や介護休暇等）を取りながら、働いている 4.在宅勤務を利用しながら、働いている 5.その他の調整をしながら、働いている 6.主な介護者に確認しないと、わからない	※
介護者の就労継続の見込み	11	今後も働きながら介護を続けていけそうか（1つを選択） 1.問題なく、続けていける 2.問題はあるが、何とか続けていける 3.続けていくのは、やや難しい 4.続けていくのは、かなり難しい 5.主な介護者に確認しないと、わからない	※

介護者が不安に感じる介護	12	現在の生活を継続するにあたって、主な介護者が不安に感じることはどれか（3つまで選択可） 〔身体介護〕 1. 日中の排泄 2. 夜間の排泄 3. 食事の介助（食べる時） 4. 入浴・洗身 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） 6. 衣服の着脱 7. 屋内の移乗・移動 8. 外出の付き添い、送迎等 9. 服薬 10. 認知症状への対応 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） 〔生活援助〕 12. 食事の準備（調理等） 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き 〔その他〕 15. その他 16. 不安に感じていることは、特にな 17. 主な介護者に確認しないと、わからない	※
主な介護者	13	主な介護者は介護保険の認定を受けているか（1つを選択） 1. 受けていない 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 事業対象者（*）	介護保険課 ☆
副介護者の有無	14	主な介護者を手助けするような、副介護者の方はいるか（1つを選択） 1. いる 2. いない	介護保険課 ☆
介護の負担感	15	主な介護者の介護負担感は、次のうちどれか（1つを選択） 1. 負担である 2. どちらかといえば負担である 3. どちらかといえば負担ではない 4. 負担ではない	高齢者支援課 ☆
	15-1	《上記設問で「1」または「2」を選んだ方》 それはどのような理由か（複数選択可） 1. 仕事との両立が大変なこと 2. 子育てとの両立が大変なこと 3. 学業との両立が大変なこと 4. 複数の人の介護が大変なこと 5. 経済的負担が大きいこと 6. 精神的負担が大きいこと 7. 肉体的な負担が大きいこと 8. その他（ ）	高齢者支援課 ☆
介護者に必要な支援	16	介護者への支援として、区に力を入れてほしいことは、次のうちどれか（複数選択可） 1. 介護に関する相談機能の充実 2. 医療に関する相談機能の充実 3. 家族など介護者のリフレッシュのための制度 4. 家族介護教室など介護技術を学ぶ講座の充実 5. 介護者同士の交流の場の充実 6. 介護に関する資料が充実している情報コーナーの設置 7. 介護ボランティアグループやNPO（民間非営利団体）の育成 8. その他（ ） 9. 特にな	高齢者支援課 ☆

	17	あなたが介護している方には、認知症の症状があるか（１つを選択） 1. ある 2. ない 3. わからない	高齢者支援課 ☆
認知症について	17-1	≪上記設問で「1」を選んだ方のみ≫ 介護している方が認知症ではないかと気づいた、あるいは不安になったときに、どこに相談したか（複数選択可） 1. 診療所・クリニックのかかりつけ医 2. 病院の神経内科、精神科など 3. 老年科・もの忘れ外来など認知症の専門外来がある病院 4. 認知症疾患医療センター(*) 5. 保健所・保健センター 6. 高齢者総合相談センター 7. ケアマネジャー 8. その他（ ） 9. 相談していない	高齢者支援課 ☆
	17-2	≪上記設問に回答した方のみ≫ 認知症のご本人の介護において、必要と思うことは何か（複数選択可） 1. 医療的な支援（認知症の進行に合わせた適切な指導・助言等） 2. 介護保険などの公的サービス 3. 介護する家族等への支援 4. 認知症に関する情報提供 5. 認知症に関する相談窓口の充実 6. 地域住民の理解や見守り 7. ボランティア等が行う地域活動による支援 8. 認知症やその家族が集える場 9. その他（ ）	高齢者支援課 ☆
自由回答	18	介護者の立場から、区へのご要望・ご意見 （高齢者の保健と福祉に関する施策、介護保険、福祉・医療に関する新たな取り組みなど）	高齢者支援課 ☆

令和7年度「新宿区高齢者の保健と福祉に関する調査」に使用する用語の説明

No.	用語	説明文（令和7年度）	担当課
1	事業対象者	基本チェックリストにより、介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の対象となった方。	地域包括ケア推進課
2	筋力トレーニング	筋力トレーニングとは、筋肉に「ややきつい」と感じる程度の負荷を繰り返しかける運動のことをいいます。 足腰を鍛えるためには、歩くなどの有酸素運動だけでなく、週1、2回の筋力トレーニングが効果的です。	健康づくり課
3	通いの場	身近な場所で体操や趣味活動など介護予防のための活動をする「新宿いきいき体操」、「しんじゅく100トレに取り組むグループ」、「地域安心カフェ」、「ふれあい・いきいきサロン」などを指します。	地域包括ケア推進課
4	介護予防	介護予防とは、高齢者が介護の必要な状態になることをできる限り予防し、また介護の必要な方もできるだけ悪化しないようにすることです。 住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく、元気でいきいきと暮らしていくために、早めにフレイル（加齢に伴い心身の活力が低下した状態）に気づき、介護予防に取り組むことが大切です。	地域包括ケア推進課
5	ACP（人生会議）	生涯にわたって自分らしく生きていくために、自らが望む人生の最終段階における医療やケアについて、前もって考え、家族や友人、医療や介護の関係者などと繰り返し話し合い共有する取組を「ACP：アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）」と呼びます。より馴染みやすい言葉となるよう、「人生会議」と愛称がつけました。	健康政策課
6	認知症疾患医療センター	認知症の専門相談、診断、身体合併症や行動・心理症状への対応、地域連携の推進、人材育成等を実施している医療機関です。（東京都指定）	高齢者支援課
7	成年後見制度	認知症、知的障害、精神障害などにより、判断能力が十分でない人の権利を守る制度です。成年後見人などがこうした人の意思を尊重し、法律面や生活面でその人らしい生活を守るため、お手伝いします。 制度には次の2種類があります。 ○「法定後見」 ＜すでに判断能力が不十分な方に＞ 家庭裁判所によって選ばれた成年後見人・保佐人・補助人が、本人の利益を考えながら、代理権や同意権・取消権を活用することによって、本人を保護・支援する制度です。 ○「任意後見」 ＜将来の不安に備えたい方に＞ 判断能力が不十分になった場合に備えて、本人があらかじめ選んだ方（将来の任意後見人）と将来お願いする内容を決め、公正証書で契約します。	地域福祉課
8	災害時要援護者名簿	災害時の避難等に支援を必要とする方を事前に把握するため、ご本人からの申し出により災害時要援護者名簿を作成しています。この名簿は、区内消防署、区内警察署、地域の民生委員・児童委員、防災区民組織及び区の関係部署に配付し、災害時における安否確認など必要な支援を行うために活用いたします。 なお、この名簿は、登録者から優先的に救出するというものではありません。	地域福祉課
9	高齢者総合相談センター	介護保険法における「地域包括支援センター」で、高齢者の介護、福祉、健康、医療などに関して総合的な支援を行うために、区内11か所に設置している相談機関です。保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等の資格を持った職員が、連携しながらチームとなって相談支援にあたっています。	高齢者支援課

10	介護保険制度	介護保険制度は、40歳以上の方が加入者となり保険料を納め、介護が必要となった時に1割、2割または3割の利用者負担を支払い、サービスを利用できる制度です。 介護保険サービス費用に対する保険料、公費（税）の負担割合が決まっていますので、サービス利用が多くなり費用が増加すれば、保険料もそれに応じて上昇する仕組みです。	介護保険課
11	訪問介護（ホームヘルプサービス）	ホームヘルパーに自宅を訪問してもらい、身体介護や生活援助を利用できる	介護保険課
12	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	日中・夜間を通じて、定期巡回や緊急時など必要に応じて随時訪問を行う。介護と看護が連携を図り、入浴、排せつの介護や療養上の世話や診療の補助などのサービスを利用できる	介護保険課
13	夜間対応型訪問介護	24時間安心して在宅生活が送れるよう、定期巡回や通報システムを合わせた夜間専用の訪問介護を利用できる	介護保険課
14	訪問入浴介護	自宅に浴槽を持ち込んでもらい、入浴の介助を受ける	介護保険課
15	訪問看護	看護師に訪問してもらい、病状の観察、療養の指導、医療的な処置等（医師の指示による）をしてもらう	介護保険課
16	訪問リハビリテーション	リハビリの専門家に訪問してもらい、自宅でリハビリを利用できる	介護保険課
17	居宅療養管理指導	医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士などに訪問してもらい、薬の飲み方、食事など療養上の管理・指導を利用できる	介護保険課
18	通所介護（デイサービス）	デイサービスセンターなどで、食事・入浴などの介護や機能訓練を日帰りで利用できる	介護保険課
19	認知症対応型通所介護（認知症デイサービス）	認知症の方が食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を日帰りで利用できる	介護保険課
20	地域密着型通所介護（小規模デイサービス）	定員18人以下の小規模な通所介護	介護保険課
21	通所リハビリテーション（デイケア）	介護老人保健施設や病院・診療所で、リハビリの専門家による機能訓練などを日帰りで利用できる	介護保険課
22	短期入所生活介護（ショートステイ）	介護老人福祉施設などに短期間入所して、食事・入浴などの介護や機能訓練を利用できる	介護保険課
23	短期入所療養介護（ショートステイ）	介護老人保健施設などに短期間入所して、医学的な管理のもとでの介護や看護、機能訓練などを利用できる	介護保険課

24	小規模多機能型居宅介護	小規模な施設への「通い」を中心に、自宅に来てもらう「訪問（介護）」、施設に「泊まる」サービスを柔軟に利用できる	介護保険課
25	看護小規模多機能型居宅介護	小規模な施設への「通い」を中心に、自宅に来てもらう「訪問（介護）」に加え、看護師などによる「訪問（看護）」、施設に「泊まる」サービスを柔軟に利用できる	介護保険課
26	特定施設入居者生活介護	介護型の有料老人ホームなどに入所している方が利用するサービス	介護保険課
27	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	認知症の方が共同で生活しながら、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を利用できる	介護保険課
28	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定員が29人以下の小規模な介護老人福祉施設で、食事・入浴などの介護や健康管理を利用できる	介護保険課
29	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	つねに介護が必要で、自宅では介護ができない方が対象の施設	介護保険課
30	介護老人保健施設（老人保健施設）	病状が安定し、リハビリに重点をおいた介護が必要な方が対象の施設	介護保険課
31	介護医療院	長期に療養が必要であり、医療並びに療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、機能訓練及び日常生活上の世話が必要な方が対象の施設	介護保険課
32	福祉用具貸与	車イスやベッドなどの日常生活を補助するための福祉用具の貸与を受けることができる	介護保険課
33	特定福祉用具購入費の支給	ポータブルトイレや入浴補助用具などの日常生活を補助するための福祉用具購入費用の給付を受けることができる	介護保険課
34	住宅改修費の支給	手すり取付や段差解消などの生活環境を整えるための住宅改修費用の給付を受けることができる	介護保険課
35	適正な体重	目標とするBMI（体格指数）＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）の範囲は、年齢によって異なります。18～49歳は18.5～24.9、50～64歳は20.0～24.9、65歳以上は21.5～24.9です。	健康づくり課

36	若年性認知症	65歳未満で発症する認知症を指します。 高年齢期に発症する認知症も65歳未満で発症する認知症も病理的な違いはありません。 （原因になる疾患） アルツハイマー病、脳血管疾患、頭部外傷後遺症、前頭側頭葉変性症等 （症 状） 意欲低下や抑うつ状態、性格変化、行動様式の変化等 年齢的に若いことから、うつ病やストレスなどといった他の病気と誤解されてしまい、なかなか診断がつかない場合も少なくありません。また、働き盛りに発症するため、治療や介護の期間が長期に渡り、本人や家族の経済面や心理面等においての負担は大きいといえます。 （医 療） 若年性認知症の診断・治療を行うには、神経内科や精神科、もの忘れ外来など、専門医療機関を受診することが必要です。	保健予防課
37	離職率	この1年の退職者数÷1年前の在職者数×100 とします。	介護保険課
38	引きこもり	様々な要因の結果として、就学や就労、交遊などの社会的参加を避けて、原則的には6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状況のことです。（他者と交わらない形での外出をしている場合も含む。）	生活福祉課
39	ヤングケアラー	家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者のことです。	地域包括ケア推進課 （子ども総合センター）
40	情報通信技術（ICT）	患者の日常の様子や状態の変化を速やかに把握し、関係者間で共有するために、タブレット端末等、インターネット通信を活用して患者情報の共有（画像等も含める）を行うことです。	健康政策課